

フィアット・クライスラー社、ストレイヤー大学の授業料無償化プログラムの対象を  
全従業員からその配偶者と子どもにも拡大 (11月23日)

フィアット・クライスラー・オートモービルズ社 (Fiat Chrysler Automobiles : FCA) は、全従業員に対して、営利大学のストレイヤー大学 (Strayer University、バージニア州) の授業料を無償とすることを今年5月に発表していたが、その対象を従業員の配偶者及び子どもにも拡大することを11月23日に発表した。この授業料無償化プログラム「FCA Degrees@Work」は、従業員の採用・定着のためのツールとして考案されたものであるが、その家族に対しても同プログラムの利用が可能となれば、さらに有効になると、多数の販売代理店から提案があったという。本プログラムは、FCA社、ストレイヤー大学、及びフランチャイズ販売代理店約2,600店舗との間でのパートナーシップの下で実施されているもので、現在、これらの販売代理店の約3分の1が、月額400~1,000ドルの参加費を支払って同プログラムに参加しているという。従業員は、勤続1カ月以上であれば同プログラムへの参加資格があり、同大学が提供する34種類の学術プログラムから、オンライン講座もしくは77カ所に所在するキャンパスでの授業を無償で受講でき、準学士号、学士号、もしくは修士号以上の学位の取得が可能となる。提供される授業の約5分の1は、FCA社が必要とする技能に特化されたもの、もしくは、自動車産業に関連する内容になるという。同大学の授業料は、1科目あたり1,420ドルであるが、同プログラムに参加すると、授業料・手数料・教科書代が無料になるとのことで、同プログラム開始後最初の学期は参加者が約100人であったが、2学期目には約400人に増加しており、大半が経営学士号の取得を目指している。

Time, *Chrysler Expands Free Tuition Program to Include Employees' Families*  
<http://time.com/money/4121388/chrysler-free-college-tuition-employee-families/>